

## トルコの金融政策・格上げについて

### <0.5%の利下げ>

5月16日、トルコ中央銀行(以下、CBRT)は金融政策決定会合で0.5%の利下げを決定し、政策金利である1週間物レポレート、翌日物借入金利、翌日物貸出金利を各々4.5%、3.5%、6.5%としました(17日から適用)。

2011年10月以降、CBRTは翌日物借入金利を下限、翌日物貸出金利を上限とした銀行間金利の誘導に重点をおいた金融政策を行っています。今会合では、前回同様、銀行間金利、政策金利ともに引き下げ緩和的な政策としました。一方で、市中銀行に要求する預金準備のうちの外貨積み立て額を引き上げ、引き締め政策も行っています。

CBRTは声明文で、引き続き資本流入が強まっており、信用の伸びが望ましい水準を超えていることを指摘し、金融安定化に向けてリスクを均衡させるため、金利を低めに維持し、外貨準備を積み増すことが適切であると述べています。

### <投資適格級に格上げ>

16日、米格付け会社、ムーディーズ・インベスターズ・サービスは、トルコ国債の格付け(外貨建て長期債・自国通貨建て長期債)をBa1から投資適格級とされるBaa3に引き上げました。経済及び財政の改善や、構造改革の進展などが評価されました。

リラは、利下げ幅が市場の予想より大きかったため、発表後対米ドルで1.84リラ近辺まで下落しましたが、その後格上げのニュース等を受けて戻しています。

16日の海外終値では1米ドル=1.82リラ、対円で1リラ=56.06円となっています。

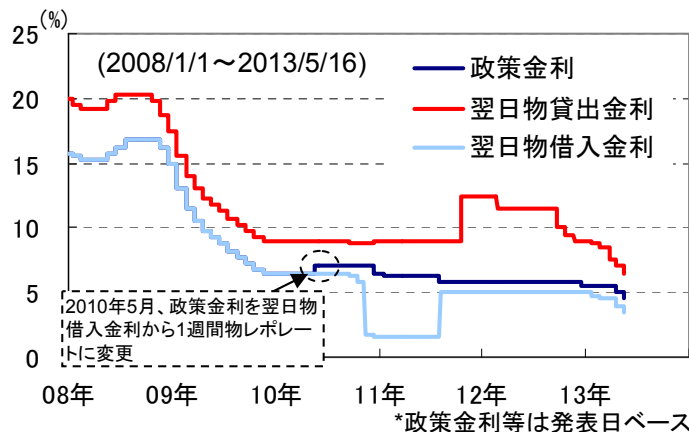
### <信用力向上、金利水準などがリラを下支え>

CBRTは過度な通貨高や資金流入を抑制する動きを見せているため、今後も追加利下げへの警戒感が対米ドルでリラの上値を抑える可能性があります。

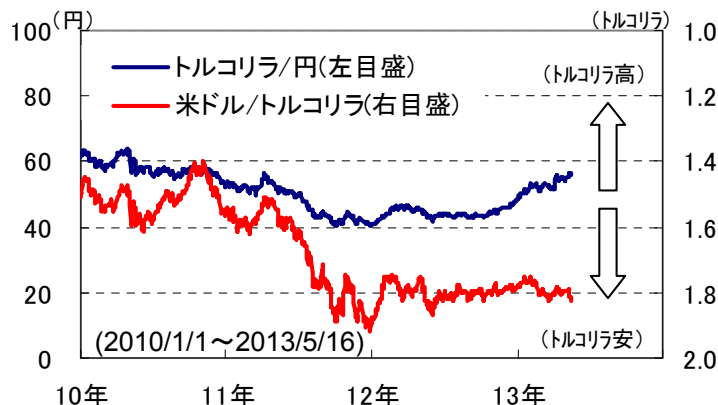
一方、足元ではECBなど先進各国が金融緩和姿勢を強めており、世界的な資金供給量の増大等からリラの上昇圧力は高まると見られます。

トルコの信用力向上や、利下げしたとはいえ相対的に高い金利水準などを踏まえると、リラは、「異次元の」緩和を行う円に対しては上昇傾向を維持し、対米ドルでも中長期的に底堅く推移すると思われます。

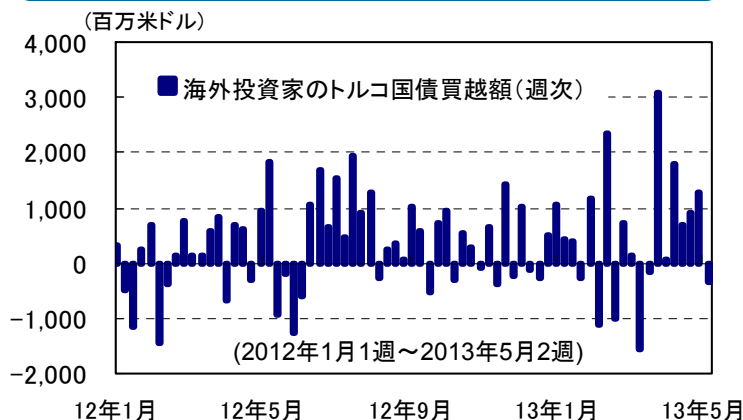
### <トルコ政策金利等の推移>



### <トルコリラ為替の推移>



### <トルコ国債への資金流入の推移>



出所: Bloomberg、トルコ中央銀行

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



商号等

加入協会

## 大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号  
一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30% 以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会